

校名案の方向性について

1 校名案の絞り込み方法

論 点

- ① 県民等から提案があった校名案の取扱いについて協議する。
- ② ①の協議結果、各委員があらかじめ提示した統合校にふさわしいと思う校名案候補、意見募集結果を基に協議し、校名案を3～5案に絞り込む。

【参考】下北地区統合校の校名案候補に対する意見募集の結果

○意見募集期間

令和7年8月1日（金）から令和7年9月8日（月）まで

○意見提出人数及び件数

意見提出者数	195人
校名案候補に対する意見	211件
その他特筆すべき意見	12件

2 下北地区統合校の校名案候補に対する主な意見

No.	1	校名案候補	おおみなとむつ こうとうがっこう 大湊むつ高等学校
校名案候補とした理由（委員）			○ 大湊高校は80年、むつ工業高校は60年と伝統、歴史ある高校であることを考え、「大湊」、「むつ」の名を残し、これまでの歴史、伝統を継承しつつ地域と共に新たな歴史を作っていけると考える。 最もわかりやすく、地元地域にも受け入れやすいものとする。
意見募集における主な意見			○ 港としての歴史があり地域の伝統がある「大湊」の名称を高校の名称として残していくべきである。 ○ 大湊高校とむつ工業高校の学校名がどちらも入っている。 ● この二校で統合されたことがわかりやすくいい。 ● 名前がすごくわかりやすい。 ● シンプルでいい。 ● 読み上げると聞いてしっくりくる気がした。 ○ 「むつ高」という響きを残したい。 ○ 全国的知名度がある「大湊」の表記ははずせない。 ○ むつ市の旧名は大湊田名部市であり伝統・ネームバリューの観点から大湊の表記を先にしたものを選んだ。

※ ●は、同様の意見があったもの。（以下同じ）

No.	2	校名案候補	しもきたそうごう こうとうがっこう 下北総合高等学校
校名案候補とした理由（委員）			○ 「大湊」と「むつ」の名を残すのではなく、短くわかりやすく「下北」とした。 総合学科と工業科が一緒になることから「総合」という表現がよいのではないかな。 ○ 下北にある唯一の普通、商業、工業の専門学科のある総合高等学校であり、その中で自分の夢や可能性を信じ、進路選択を考えていく。また、下北にある企業や地域とつながり連携していく高等学校であると考えている。
意見募集における主な意見			● 下北一円から生徒が来るのでいい。 ● 新たな学校ということで、大湊もむつも入らない名前の方が良い。 ● 下北地区を代表する高校の再編であり、今後も代表的な高校になってほしいという願いを込められる校名。 ○ 「下北」は知名度が高く、県外の人にも場所がわかりやすい。 ● 「総合高校」とすることで、普通科以外の学科もあるとイメージすることができる。 ○ 下北地域の学びを総合的に進めていく学校としてシンプルに下北総合がよい。 ● シンプルで、誰が聞いても統合したとわかる。 ● 語呂が良くかっこいい。 ● 呼びやすいし分かりやすい。 ● 読みやすくて覚えやすい。 ○ むつ市にある高等学校ではあるが、下北地域の中学生たちが一緒になって下北のさらなる発展に寄与していくというイメージをもった。 ○ むつ工と大湊高校が合わさった感じがする。 ● 将来を考えると下北地区の他の高校も統合が考えられるため。 ● 大湊でない場所に大湊がつく事に違和感があり、むつだけ残るのは嫌な人もいるのなら、どちらも入らない統合した下北でよい。 ● 下北の学校だから。

No.	3	校名案候補	むつおおみなと こうとうがっこう むつ大湊高等学校
校名案候補とした理由（委員）			○ 同窓会役員会で出た案であり、両校の校名を残した形としている。 ○ 「技術と総合力の融合」 「むつ」と「大湊」という2つの地名は、地域住民にとって非常に馴染み深いもので、学校名にこれらをそのまま残すことで、「我が町の学校」「地域のシンボル」としての存在感を維持できると思う。 また、地元企業や行政、地域住民との信頼関係の継続にもプラスになり、特に、進学・就職の場面でも「地元で根付いた学校」として認識されやすくなると思う。 両校の名前を尊重する形で残すため、卒業生や関係者にとっても心理的な抵抗が少なく統合に伴う変化の中でも、「昔の面影がある」「自分の出身校が受け継がれている」という連続性を強く感じ取ることができると思う。 ○ 全国的に「むつ」「大湊」は知名度がある。また、両校の生徒や関係者にとって母校がなくなるのは寂しいなどという思いがあると考えられるため。 ○ 自分が大湊高校の卒業生であり旧職員でもあるので、多くの大湊高校関係者から大湊高校の今後について話を聞いたが、卒業生・旧職員のほとんどが校名に「おおみなと」を残してもらいたいと言っている。 むつ工業高校の卒業生・旧職員も同様と考えられる。 この2つの理由からどちらか一方の名を残すことは、残らなかった名称の関係者から相当の抵抗があると考えられる。 この2つの高校の名をつけるに、「むつ」を先にした方が言葉の座りが良い。 全く新たな名をつけたとしても、10年、15年先の地域の生徒数を考えると、更なる統廃合の動きが予想され、再度の校名変更もあり得ることから、今回は、これまでの2つの学校の歴史を重んじて「むつ」と「大湊」の両方を残すべきだと思う。 ○ 地名は入れた方が良く、わかりやすい校名が良いと思う。

意見募集における主な意見

- 伝統ある両校の校名・地名を受け継いでおり、地域住民にも親しみやすい響きで、読みやすく書きやすい校名。
- 声に出して学校名を読んだ時に言いやすいし、学校名を記入する時に書きやすい。
- 大湊高校にとっては大湊の文字が入っており、むつ工業高校にとっては新校名の略称を考えた時、むつ高と呼ばれた場合に、今までの略称であるむつ工と同じ呼び方であり、両校の卒業生、教職員また地域住民にとって親しみやすいものになるのではないか。
- むつ市にある学校につき、「むつ」が先に来る方がよい。
- 港としての歴史があり地域の伝統がある「大湊」の名称を高校の名称として残していくべきである。
- むつ工業高等学校と大湊高等学校が統合したということがわかりやすい。
- わかりやすい。
- 長くもなく短くもなく覚えやすい。
- むつが最初にあると喋りやすい。
- むつ大湊の方がむつ市の中の大湊という感じがする。
- 統合する両校の名前が入っている。
- シンプルでかっこいい。
- 全国的知名度がある「大湊」の表記ははずせない。
- 一番文字としてのバランスがよく、声に出して読みたくなる。
- 一番しっくりくる。

No.	4	校名案候補	むつおおみなと こうとうがっこう MUTSU大湊高等学校
校名案候補とした理由（委員）			○ 後援会の会議等で関係者の意見を聞いたところ、校名に「大湊」を残してもらいたいとの要望が多かった。 「大湊高等学校」の名称を引き継いでもらいたいと思うが、統合する2校のことを考えた場合、校名である「大湊」と「むつ」を残し、校名とすることが望ましいと思う。 伝統や募集人員から考えると「大湊」が先になるが、地名からすると逆に最初に「むつ」で後に「大湊」とした方がしっくりくる。 宮下知事が掲げる「青森新時代」や世界に羽ばたくグローバルな人材育成を望む声も多いことから、固定概念にとらわれず、最近の時代の流れであるローマ字表記（会社名、グループ名、商品名等）を取り入れ、「むつ」を「MUTSU」または「mutsu」とローマ字表記とする案を提案した。
意見募集における主な意見			○ 伝統ある両校の校名・地名を受け継いでおり、地域住民にも親しみやすい響き。 ○ アルファベット表記を取り入れた点で斬新であり、未来を見据えた校風が感じられ、魅力的な校名である。アルファベット表記の入った公立学校は珍しいのではないかな。 ○ 港としての歴史があり地域の伝統がある「大湊」の名称を高校の名称として残していくべきである。 ○ 今の時代の名前な感じがしてとてもいい。 ● シンプルで響きがいい。 ○ ローマ字が使われていてカッコいいし、覚えやすい。 ○ 全国的知名度がある「大湊」の表記ははずせない。

No.	5	校名案候補	むつおおみなとかいふう こうとうがっこう むつ大湊快風高等学校
校名案候補とした理由（委員） ○ むつ工業高校は、開校当初、開設促進協議会発起人会等や同協議会を結成したことや校章のデザインから地元の期待の大きさを窺い知ることができる。 大湊高校は、オリンピック選手の輩出や野球部の活躍が印象に強く、下北地区を代表する伝統ある高校である。特に協野沢地区、川内地区の住民の思いが強く引き継がれている。 これらを踏まえ、統合校の校名に「むつ」、「大湊」の名称を継承したい。 新島襄氏の考える教育と地域の発展を教育の力で推し進めたいという我々関係者の思いが重なる。教育に対する志を貫きとおした新島氏。統合校が新たな教育環境、教育力を地域と共に築き上げようとしている今と様々な夢や思いを抱きながら海を渡った新島氏の航海が類似する。その航海を支え続けたのが洋式帆船「快風丸」である。この帆船の存在なくして、日本の教育の近代化はなかったことから、「快風」を付した。			
意見募集における主な意見 ○ むつ下北に新たな快い風を吹かせる高校になってほしい。 ○ 港としての歴史があり地域の伝統がある「大湊」の名称を高校の名称として残していくべきである。 ● 快風の爽やかな雰囲気がいい。 ○ シンプルながら他のものより覚えやすい。 ● 快い風のような爽やかな学校名。 ○ 快風という言葉がいい。 ● むつ工、大湊高の統合なので、むつ、大湊の名前を残したうえで、これからの下北の新しい時代のさきがけとして快風という響きにとてもすがすがしさを感じた。 ● カッコいい。			

No.	6	校名案候補	むつおおみなとそうごうこうか こうとうがっこう
			むつ大湊総合工科高等学校
校名案候補とした理由（委員）			
○ むつ工業高校の「むつ」と大湊高校の「大湊」を組み合わせ、両校名を残したい。多彩な学びを実現する学校ということで「総合」を付した。 さらに工業高校の継承校であることを示すために「工科」を添えた。			
意見募集における主な意見			
○ 工業であることがわかる。また、普通科があることもわかる。 ○ 長いが、大湊高とむつ工高の良いところ取りの名前。 ○ 港としての歴史があり地域の伝統がある「大湊」の名称を高校の名称として残していくべきである。 ● むつ工業高校・大湊高校両校の特色を捉えている。 ○ どちらの学校も連想できる。 ● 大湊高校の総合学科とむつ工業高校の工科を取り入れている。 ○ むつ工高と大湊高のそれぞれの技術を総合工科と名付けているのがいい。 ● いろいろなことが学べる学校なのかなと思う。 ○ カッコいい。			

No.	7	校名案候補	むつそうごう こうとうがっこう
			むつ総合高等学校
校名案候補とした理由（委員）			
○ 高等学校の名には、地名を入れるべきと考え「むつ」とした。 大湊高校とむつ工業高校の統合ということより、「総合」という名をつけることがふさわしいと思った。			
意見募集における主な意見			
● むつ市内にある高校で総合学科と工業科を有する学校。 ○ 全国初、ひらがなの市名のむつを誇れる高校名が素敵。 ● シンプルで分かりやすい。 ● 名前が短くて呼びやすい。 ○ むつ市の名前を背負ったいい名前。 ● 覚えやすくてしっくりくる。 ○ 設置される科が今後の情勢の中で変わっても高校名として維持できる。 ● むつ工高と大湊高校の総合学科からとった名前がいい。			

No.	8	校名案候補	むつそうごうぎじゅつ こうとうがっこう
			むつ総合技術高等学校
校名案候補とした理由（委員）			
○ 総合学科を主軸にしつつ、「技術」という言葉で工業科を表現し、地域名を冠することで広域性をアピールできると考える。			
意見募集における主な意見			
● 総合学科と技術を学ぶ学校。			
● かっこいい。			
● この校名だったら技術のことをしっかりと学べる学校なのかなと思う。			
● むつ市内の普通高校と工業高校が合併された総合高校という名が一緒に入っている。			
○ 工業っぽさがあっていい。			
○ 語呂がいい。			

No.	9	校名案候補	むつちゅうおうこうか こうとうがっこう
			むつ中央工科高等学校
校名案候補とした理由（委員）			
○ 各地域に中央高校が存在するように、立地の観点から大湊高校、田名部高校の間にあることを踏まえ「中央」を入れた。 下北地方唯一の工業科の課程もあり、就職を目指す子供たちが関係企業での即戦力となれる実践的な技能技術を学べる要素を持つ「工科」も加えた。OBとして工業に類する名前は残したいと思っている。			
意見募集における主な意見			
○ 他の候補の名前と比べた時、一番しっくりくる。 ○ 工業の工は入った方が良く。場所は大湊ではないから大湊とは入れず中央寄りなのでこの名前がよい。 ○ むつ工高と大湊高が合わさっている感じがある。 ○ 場所も高校の特色（工業の学科もあること）も名前に入っている。 ● かっこいい。 ○ シンプル。			

No.	10	校名案候補	むつみらいそうごう こうとうがっこう むつ未来総合高等学校
校名案候補とした理由（委員）			○ むつ工業高等学校・校名の「むつ」、大湊高等学校・総合学科の「総合」（全人格的成長の意を込めて） 地域の未来を担う学校となつてほしいとの願いを込めて「未来」 むつ市の地域性を大切にしながら地域とともに歩み、次代を担う若者達が未来に向かって力強く羽ばたく力を育む学校
意見募集における主な意見			● 高校を通して未来に繋げるような育む学校、明るく夢に追いかけて行けるような学校という印象を持った。 ● むつ未来という言葉に何か惹かれました。こういう学校があったらこれからのむつ市の未来は、明るくなるのではないかな。 ● 響きが良い。 ○ 未来という単語がいい。 ● かっこいい。 ● 未来のために学校がある。 ● 統合する2校の名前や学科が入っているだけでなく、むつ下北の明るい未来を感じさせてくれるような名前。生徒にとっても、ここで前向きに頑張っていこうという気持ちにさせてくれるような気がする。 ● むつ市の未来を担う生徒が通う学校。 ○ 語呂がいい。

3 意見募集において提案があった校名案

校名案	提案者の記載内容
大湊高等学校	(校名以外の記載なし)
大湊総合高等学校	「大湊総合高等学校」 理由は、 1. 大湊高、むつ工は大湊地区にあります。 2. むつ市は元々大湊田名部市です。 3. 川内町、脇野沢村（大湊高校脇野沢分校） 昔から大湊高校に在籍しています。 ※事務局補足：両町村から大湊高校に通学した方が多いということだと考えられます。 4. 昔は、大湊は安渡村という寒村でした。斗南藩（旧会津藩）重臣の方々が将来、長崎、横浜港のような港になるよう改名しました。斗南藩の下北、青森県の教育に大変貢献しました。 5. 明治から今まで、海軍、海上自衛隊航空基地により大湊は、弘前のサクラ、青森、五所川原のネブタと共に全国的に知名度が高いのです。 以上の理由で頭に「大湊」を入れてほしいです。
快風高等学校	快風高等学校。むつと大湊を残さず、新たな学校としてスタートしてほしいことから。
下北工科学園高等学校	下北工科学園高等学校はどうでしょうか？
むつ高等学校	校名は、単純に、むつ高等学校でよい。 「むつ高等学校」を推薦します。昭和35年「大湊田名部市」を「むつ市」に改名した背景を持つ市民は、この先市内の高等学校が1校になるのは、そう遠くない未来だと想定しています。その時60数年前の市名改名のことを思い出すことになるでしょう。先々を見据え「むつ高等学校」を推薦します。
むつみらい高等学校	地域とともに歩み、生徒が未来に向かって力強く羽ばたくための力を育む学校になることを願い、全国初のひらがなの市の精神を受け継ぐ形で「むつみらい高等学校」としたい。 「むつ」を冠することで、むつ市という地域に根差していることを明確に示し、生徒と住民の愛着や誇りを育むことにつながる。また、「みらい」には総合学科と工業科の特性を生かした「未来を切り拓く力を育む教育拠点」になることへの希望が込められている。なお、「大湊」の名は残らないが、大湊高校川内校舎と同様、大湊高校の歴史、伝統等は統合校に引き継がれるものとする。

4 意見募集において寄せられたその他特筆すべき意見

- 各案に魅力があり、選びがたいところもあると感じる。「むつ大湊総合高等学校」「MUTSU未来総合高等学校」など、複数案の良いところを取り入れた折衷案なども柔軟に検討して見ていただきたい。
- 無理にそれぞれの名称を残す必要なし。
- スポーツにも力を入れて欲しいです。他の地域からむつに入学する未来になればいいですね。
- 校名案を候補から選ぶだけでなく、自分達で考えられる事ができても良かったのでは…と思いました。
- むつ市には介護施設、障害者施設などがある中で、福祉を学ぶ科があっても良いと思いました。